

# どうさ 匝瑳議会だより

第36号

平成26年12月3日

発行／匝瑳市議会  
編集／匝瑳市議会報編集委員会  
〒289-2198 匝瑳市八日市場八793番地2  
TEL 0479(73)0099 FAX 0479(73)0789  
ホームページ <http://www.city.sosa.lg.jp/>



## 新たに匝瑳市議会が 20人でスタート!!

### 11月臨時会

11月14日に改選後、最初の議会が開かれました。臨時会では、議長、副議長の選挙及び常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任を行うとともに、一部事務組

**議長・副議長就任のあいさつ**

市民の皆様におかれましては、おごろから市議会に対し、深いご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申上げます。私どもは、先の一般選挙後に招集された11月議長・副議長の職に就任いたしました。臨時会において、議員各位のご推挙をいただき、誠に身に余る光栄であります。その重責を全うしていくたいと考えております。

合併から8年が経過し、財政状況は若干改善したものの、依然として依存財源に大きく頼つ



市議会副議長 行木光一 市議会議長 栗田剛一

合の議会議員が選挙されました。統いて、市長から「匝瑳市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」の議案1件が提案され、全員審議の結果、可決し、閉会しました。

### 9月定例会

平成26年9月定例会は9月5日から9月25日まで、21日間の会期で開かれました。初日に、市長から報告4件と、「平成25年度匝瑳市一般会計歳入歳出決算認定について」など議案7件が提案されました。

10日、11日には上程議案に対する大綱質疑が活発に行われ、その後、総務・文教福祉・産業建設の各常任

委員会に議案等が付託されました。最終日の25日には、各常任委員会委員長の審査報告、質疑、討論の後、議案7件を認定・可決しました。また、議員提案の発議案1件を全員審議により可決し、閉会しました。

**平成25年度一般会計決算など  
議案7件、議員発議案1件を認定・可決**



## 9月定例会

# 市政に関する一般質問

## 防 災

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものです。9月定例会では、9月19日に一般質問が行われ、通告順に5名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は、「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

## 福 祉

な時間と費用がかかると想定され大変難しいと考えます。

問 3・11東日本大震災で当市でも津波被害を受けたが、津波避難タワー建設計画の状況と設置場所は。

答 本市の海岸地域には高台や高層建築物がなく、津波から地域住民の生命を守るために、緊急避難施設としての津波避難タワーの設置が急務となっており、東日本大震災で、特に津波被害の著しかった今泉浜地先に、今年度津波避難タワー1基を設置することとしました。今後の設置計画は、共興地区、栄地区にそれぞれ1基を設置したいと考えています。設置時期、場所は、これまでに津波避難タワーの設置要望をいただいている海岸地域の要望を踏まえながら検討していくと考えています。

問 消防団員の確保が大変厳しいと聞いているが対策は。

答 近年、少子化による若年層の減少や就業構造の変化、地域社会への帰属意識の希薄化等から、消防団員の確保については、大変苦慮している状況です。消防

係機関と調整工事に莫大

答 元気な高齢者による、

## 都市計画

問 本市の都市計画の変更が長年されていないが、重複性をどう考えているのか。

答 都市計画の見直しは、原則的には5年ごとに県が行う都市計画基礎調査をも

とに必要な場合見直すとされており、それ以外には、都市計画道路や公園、面開発事業など個別事項があれば、それぞの計画の必然性・事業熟度などを勘案し、適切な時期に見直すことをされています。これら都市計画決定事項のうち、

都市計画を定める大前提とされることが通例ですでので、今後も県をはじめ関係機関と協議調整を図り、市総合計画や農業振興地域整備計画等の各計画との整合性を十分配慮しながら、必要に応じ適切に検討していくことを考えています。

問 本市における土地利用計画制度の必要性は。

答 本市の土地利用の基本的な考え方は、市の最上位計画である匝瑳市総合計画の土地利用の基本方針に基づいています。

と必要なテーマであると考えており、国・県の定める土地利用計画あるいは本市を取り巻く自然環境条件や社会経済情勢などを踏まえ、今後とも適切な土地利用に取り組んでいきたいと考えています。



▲マザーズホームが移転予定の米倉分校跡地

## 一般質問の質問項目

要であると認識しています。

本市でもこの制度につ

て、先進市町村の状況等を

調査研究してきましたが、

ボランティアの活動内容は、

介護施設での補助作業や日

常生活の支援など多岐にわ

たるものであり、関係機関

との連携による受け入れ体

制の整備や活動内容、ポイ

ントの還元方法など、課題

と制度のあり方について検討していきたいと考えています。

職員採用

日色 昭浩 議員

林 明敏 議員

避難タワーについて

匝瑳市消防団について

消防施設建設計画につ

いて

給食センターの運営につ

いて

市立病院の運営につ

いて

本市における土地利

用計画について

都市計画

ごみ処理の広域化計

画について

小中学校の非常勤講師

小中学校の教育環境

教育副読本

マザーズホーム

地域活動について

障がい児教育について

医療費について

市マザーズホーム事

業について

第6期市介護保険事

業・高齢者支援事業

計画について

仮称「飯高特別支援

学校」の開設と匝瑳

市の関わりについて

防災対策について

長谷浜の盛土について

市民病院の運営について

市内商工業事業者の

支援策について

介護

医療

環境

問 決定したシャフト式の処理能力は、大規模ほど効率がよく、3市の規模は比較的少ない処理能力規模だと思うが、「み処理広域化計画の炉の規模は、どのように検証し、決定していくのか。

**答** また、本市としての方針は、今後組合で、ごみの排出量、人口推移等を考慮し、平成29年度に施設規模等を含めて基本計画等を見直す予定だと聞いていますので、そこで協議していくたいと

**問** 市民病院の運営は、医師の定年、確保を考えるとこのままの経営形態では厳しく、独立行政法人化や指定管理者制度を検討・研究する必要があると思うが。

**答** 市民病院は原則として公設公営の運営を考えていますが、自治体病院の経営形態にも複数の選択肢があり、長期的展望に立って、いかなる形態が病院存続になるのか。

保険事業計画は、団塊の世代が75歳以上となる平成37年度に向け、第5期で開始した地域包括ケアシステム構築のための方向性を継承つつ、在宅医療介護連携等の取り組みを本格化していくものです。先日示された国の中高年保険事業に

係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針（案）では、平成37年度までの中長期的なサービス・給付・保険料の水準も推計することになつております。

並行して、市内校長会との意見交換を9月24日の校長会議で行う予定です。

**答** 町球市が目指す手づくり給食とは、地元食材を最大限に生かした献立を作成し、調理済みの加工品や冷凍品を可能な限り使用せず、原材料を市内業者等から直接購入し、安全を確認しながら加工調理するもので、具体的には、主食の「はんり組みは。

接購人し、副菜の和え物、炒め物、煮物には匂の地元産食材を基本とするメニューを心がけ、手づくり給食を目指していきます。

59人を削減しました。翌成24年度から第2次定員適正化計画では、14名の削減を目標に掲げて取り組んでいます。地域の雇用拡大は地域の活性化のためには、定員適正化計画に基づき、引き続き採用していくべきと考えています。

**答** 現在、来年4月着任に向けて1名の内科医師と交渉継続中で、この医師は、九州の公立病院に在職し、他の地域で働いてみたいとの希望から接触がありました。面談を行つたところ、現在就労中の病院では地域に出向いて健康講座を開催

が倒れた。今後の「医療院を支える人材として、是非確保したいと考えています。また、看護師についても募集していますが、獲得にはいたっていません。仕事と家庭の両立ができるよう、ワーケ・ライフ・バランスを考慮した勤務体制を検討し、いろいろ改善をしていますが、なかなか獲得が厳しい状況です。

**問**　近年の異常気象による暑さは半端ではなく、気温が35度以上になると教室の中は36度、37度にもなり児童・生徒の命に係る問題である。

小・中学校の普通教室へのエアコン設置についてどのように考えるか。

A photograph of a modern, two-story house. The upper level features large, floor-to-ceiling glass windows that reflect the clear blue sky. The lower level has a glass-enclosed entrance area with a red door. The house has a dark, flat roofline. The overall design is minimalist and contemporary.

A paved driveway made of large, light-colored rectangular stones, leading towards a house with a white exterior wall and a dark roof. The driveway is bordered by a low stone wall on the left.

**答** 本市では、合併以来、  
最少の経費で最大のサービスを将来にわたって安定的に提供できるよう、行政規模に見合った定員の適正化に取り組んでいます。その実施状況は、合併当初に策定した第1次定員適正化計画では、平成22年度までの5年間で51人の削減を目標に取り組み、結果は

いと考えています。  
海岸地域の残土問題は、県の残土条例の基準に対し現状はどうなっているのか、また、残土の発生地、品質、土壤汚染等は基準をクリアされているのか。

の7地点の土壤検査を実施しました。その結果は、7地点とも安全基準の範囲内でしたが、近隣の井戸水検査も実施していく予定で、市としてできる限りのことをしていきたいと考えています。

委員会に任命権があります。非常勤講師の中には毎年数名が県教員採用選考を受験し、合格して正規職員になる者もいます。

本市では、学習支援補助教員を幼稚園2園に2名、小学校、中学校に7名、図書

考えていました。また、各市の負担割合については、8月25日に3市の企画、財政課及び環境担当課長による負担金制度検討委員会が開催され、その中で、今後、負担割合について協議していくような話し合いがされたと聞いています。ごみの排出量の少ない当市としては、ごみ処理量に重点を置いた負担割合になるよう要望していきた

**答** 今回の埋め立ては、再生砂が使われていることから県残土条例の適用外とされ、県としても直接指導できることから、千葉県海匝地域振興事務所と共同で監視活動を続けてきましたが、地域住民の不安を解消するためには、埋め立てられる再生砂の安全性を確認する必要があることから県と折衝を行い、当該造成地

**OECD**の国際調査で  
日本の先生は世界一忙しい  
という結果が出しており、事務  
負担を軽減するため、補助教員を正規採用して事務  
も分担できるようにするべき  
だと考えるが。

トした結果、約92%の教職員が効果があると回答しており、児童生徒にも大変好評だと伺っています。教育委員会としては、各学校や保護者等の意見並びに近隣市町の動向等を踏まえ、エアコン導入について引き続き調査・研究していくべきです。

類は、センター内炊飯施設で発芽玄米や雑穀類、匂の炊き込みご飯などを提供し主菜である揚げ物や焼き物は、時間的効率を優先して小中どちらか一方を手づくりとし、毎日交互に提供していく。また、野菜については、8月18日に立ち上げた「匝瑳市学校給食推進委員会」構成メンバーの他元生徒(田本等)から直

**答** 飯高地区のみなさんが団体で使用する場合や市が公的に使用する場合は、電気料金等の施設利用料を免除するよう、本年6月に正式に文書で県教育委員会に要望し、現在回答待ちの状況です。飯高特別支援学校も地域との交流を積極的に行なうべきだと考えるが。



### ● 完成した新常検検査メニュー

總務

## 産業振興

合は。

■問 匝瑳市小規模工事等契約希望者登録制度の活用状況は。

答 平成25年度の登録業者数は18社で、発注件数は184件、発注金額は、3,049万349円と前年度と比較して、登録業者数は2倍、発注件数及び発注金額は4倍となり、平成26年度は、8月1日現在、登録業者数は19社、発注件数は97件、発注金額は約1,148万円です。

■問 来年10月に旭市に道の駅がオープン予定であり、ふれあいパーク八日市場の集客数、販売額のさらなる減少が懸念されているが、経営改善に向けた方策は。

また、集客数、販売額を近隣の道の駅と比較した場

道の駅とは違う魅力を発信していくかなどと考えています。また、集客数、販売額を近隣の道の駅と比較した場合、道の駅多古及び道の駅くりもとの運営状況は、ふれあいパーク八日市場と同様に減少傾向と伺っております。道の駅芝山及び道の駅佐原については、前年比でそれぞれ2,000

都市農村交流施設としての特色を生かした交流体験事業の拡大、さらに、昨年度誘致した首都圏からの体験バスツアーの増便、一週末は何かがある「ふれあいパーク八日市場」を合言葉にして毎週の土・日

い層の集客、販売戦略に取り組む必要があると考えています。そのためには、匝瑳市の地域交流拠点として、

道の駅とは違う魅力を発信していくかなどと考えています。

▲平日のふれあいパーク八日市場

度は、地域経済の活性化につながるものであり、

がるものであり、

がるものであり、

がもので

<div data-bbox="890 9



# 团 球 市 中 学 生 模 拟 议 会

- 匝瑳市のPRについて
- 匝瑳市の災害対策について
- 匝瑳市の学校給食センターの統合について
- 道路の整備に対するお金の使い方について
- 旧八日市場学校給食センター跡地の活用について
- 匝瑳市の社会福祉施設の改善について
- 野栄中の新校舎と旧校舎の光熱費の比較について
- 匝瑳市の活性化に向けて
- 匝瑳市の医療整備について

10月15日（水）に、議場において「平成26年度 匝瑳市中学生模擬議会」が開かれました。

この模擬議会は、中学生の社会科の「地方政治と自治」を体験学習により学び、市議会の果たす役割についての認識を深めるものです。

当日は、生徒26人（一中8人、二中11人、野菜中7人）が模擬議員となり、うち9人が一般質問を行いました。

生徒たちは執行部の説明に対し、真剣なまなざしで学んでいました。

[会議録をご覧ください](#)

\* 「匝瑳議会だより」の詳しい内容は、市役所ロビー又は市立図書館に備えてある「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

議会を傍聴してみませんか!!  
12月定例会開会します!!  
12月5(水)~22日(火)まで

日程などのお問い合わせは、  
講演事務局又は本の末／ページまで

インターネット中継  
をご活用ください

市議会を傍聴に来られない方などは、ぜひご覧ください。閲覧は匝瑳市のホームページで。

詳しくは議会事務局または市のホームページまで。

<http://www.city.sosa.lg.jp/>

9月定例会の審議結果		
番号	議案名と内容	本会議結果
市長提出議案		
報告第1号	平成25年度匝瑳市健全化判断比率について	
報告第2号	平成25年度匝瑳市病院事業資金不足比率について	
報告第3号	平成25年度匝瑳市一般会計継続費精算について	
報告第4号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	
議案第1号	平成25年度匝瑳市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第2号	平成25年度匝瑳市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第3号	平成25年度匝瑳市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第4号	平成25年度匝瑳市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第5号	平成25年度匝瑳市病院事業決算認定について	認定
議案第6号	平成26年度匝瑳市一般会計補正予算（第2号）について (予算の総額を歳入歳出それぞれ157億1,485万3,000円とするもの)	原案可決
議案第7号	平成26年度匝瑳市介護保険特別会計補正予算（第1号）について (予算の総額を歳入歳出それぞれ30億7,512万4,000円とするもの)	原案可決
議員提出議案		
発議案第1号	米価下落に対する緊急対策を求める意見書について	原案可決
11月臨時会の審議結果		
番号	議案名と内容	本会議結果
市長提出議案		
議案第1号	匝瑳市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決